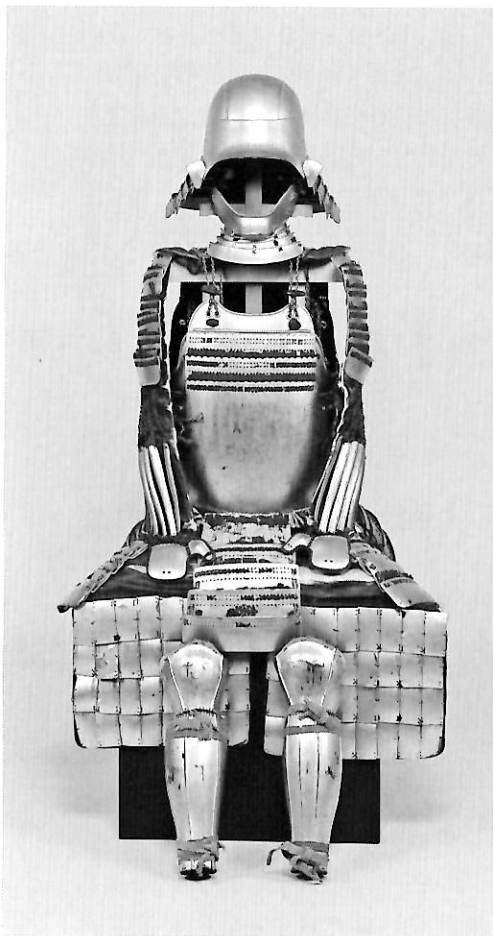
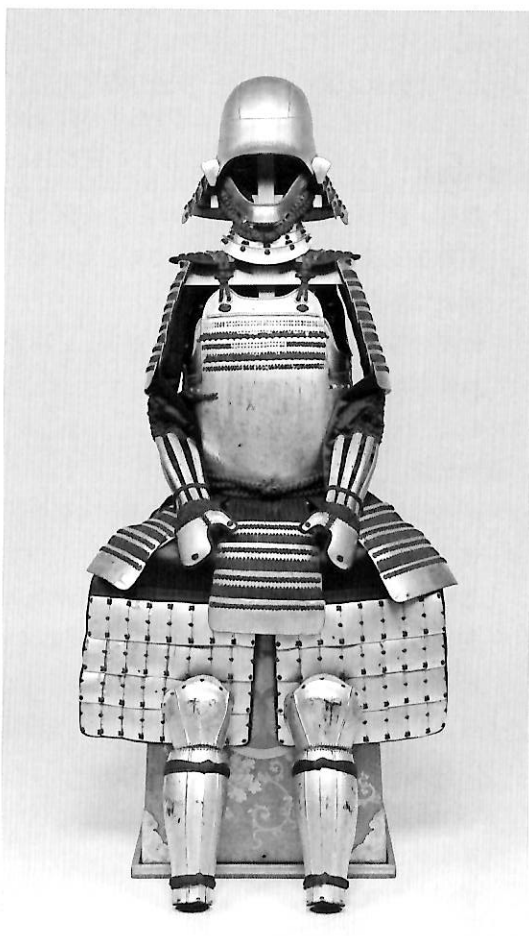




保存修理前



保存修理後

重要文化財 金陀美具足

目 次

博物館のあゆみ

重要文化財 金陀美具足 保存修理報告	2
平成27年度	3
平成28年度	10

重要文化財 金陀美具足 保存修理報告

○工期

自：平成27年4月22日 至：平成28年3月18日

○基本方針

- ・構造、塗膜の安定化と美観の向上を主眼とした文化財保存修理的手法による処置を施す。
- ・事前熟視調査では説明不十分であった状況を精査し、且つ修理中判明した状況に応じてより適切な修理仕様を策定する。
- ・使用材料は信頼性の高いものを選択し、本件の資料性を最大限尊重して不用意に新たな解釈は付け加えないものとする。

○破損状況

- ・総体に鉄媒染に起因する黒絹の経年劣化が著しく、緞糸・家地は大破している。
- ・緒・紐が欠失している。
- ・漆塗膜の随所に剥落・剥離・浮遊箇所が見られ、更なる剥落の危険性が高い。
- ・後世修理によってかろうじて体裁を留めているものの、絹糸や漆塗膜の脆弱化によって展示・収蔵等の移動には耐えられない。
- ・具足櫃の漆塗膜の随所に剥落・剥離・浮遊箇所が見られ更なる剥落の危険性が高い。

○新調（その他）

- ・具足掛を新調した。
- ・兜掛を新調した。
- ・家地等の残欠を収納する桐箱を新調した。
- ・具足櫃の緒は復旧せず、それぞれの櫃の中に収めた。
- ・具足櫃を台として使用する際の保護板を新調した。

○修理記録等

- ・修理前・中・後の写真記録は、カラーネガ写真およびデジタル写真で撮影を行う。
- ・久能山東照宮編
『重要文化財 金陀美具足・白檀塗具足附具足櫃美術工芸保存修理事業報告書』
を発行する。

平成27年度

1. 館内業務報告

(1) 平常展・企画展について

○会期：9月18日～9月27日

企画展「徳川将軍の学修と文教」

重要文化財駿河版銅活字をはじめ、家康関係資料を展示。

○会期：4月1日～4月22日、10月1日～3月31日

企画展「ほんものでたどる徳川歴代将軍史」

歴代将軍所用の武器・武具を年代別に展示。

○会期：4月23日～9月30日

平常展「久能山東照宮の文化財展」

徳川家康関係資料を中心に歴代将軍の武器・武具・書画を展示。

(2) 徳川記念財団展示について

○会期：4月4日～6月18日

常設展「家康・秀忠・家光の書画」

○会期：6月19日～8月13日

常設展「徳川将軍の書画Ⅰ」

○会期：8月14日～10月15日

常設展「徳川将軍の書画Ⅱ」

○会期：10月16日～12月17日

常設展「徳川宗家伝来の書画」

○会期：12月18日～平成28年2月18日

常設展「徳川家綱の絵画」

○会期：2月19日～4月19日

常設展「徳川宗家伝来の品に見る吉祥」

(3) 資料の借受について

○5月14日、靖國神社徳川康久宮司より置時計（徳川慶喜所用）を借り受ける。同資料は5月22日～9月11日まで展示。

○5月20日、東芝未来科学館より万年時計を借り受ける。同資料は5月22日～6月28日まで展示。

○9月15日、印刷博物館より重要文化財駿河版銅活字・群書治要を借り受ける。同資料は9月18日～9月27日まで展示。

(4) 甲冑の修復について

○4月22日、金陀美具足の修復に関する記者会見が行われ、同日搬出。

(5) 資料の奉納について

○4月14日、鉄舟会加藤靖雄氏より掛軸一幅が奉納。

(6) 資料の調査について

○6月16日、故実研究会と当館による協同調査を開催。元文化庁廣井雄一氏、文化庁伊東哲夫調査官、佐野美術館渡邊妙子館長・志田理子学芸員、刀剣博物館久保恭子学芸員・井本悠紀学芸員、福井市立郷土歴史博物館松村知也学芸員・佐々木佳美学芸員、根津美術館多比羅菜美子学芸員、大阪歴史博物館内藤直子学芸員、彦根城博物館古幡昇子学芸員が参加し、絲巻太刀拵に関する調査を行う。

○12月12日、東京藝術大学桐野文良氏・塚田全彦氏、小西美術工藝社岩本元氏が文化財調査の為、来館。

(7) 館内ギャラリー展示について

○7月3日～8月26日、2階ギャラリーにて御宿町国際交流協会による人形の展示を行う。

2. 館外業務報告

(1) 資料の出品について

○「徳川家康没後400年記念特別展 大関ヶ原展」

会場：東京都江戸東京博物館・京都文化博物館・福岡市博物館

会期：(東京)平成27年3月28日～5月17日 (京都)平成27年6月2日～7月26日

(福岡)平成27年8月7日～10月4日

重要文化財洋時計、重要文化財菌朶具足、金扇馬標など26件を出品。

○「徳川将軍家と東北」展

会場：東北歴史博物館・秋田県立博物館

会期：(宮城)平成27年7月11日～8月23日 (秋田)9月12日～10月25日

重要文化財火縄銃、重要文化財太刀 銘雲次など21件を出品。

○「戦国図鑑—Cool Basara Style—」

会場：埼玉県立歴史と民俗の博物館

会期：平成27年7月18日～8月30日

写形菌朶具足(兜のみ)を出品。

○「徳川の城～天守と御殿～」展

会場：東京都江戸東京博物館

会期：平成27年8月4日～9月27日

写形菌朶具足(徳川家継所用)を出品。

○「徳川家康公と駿河～大御所家康が愛した田中城とゆかりの人びと～」

会場：藤枝市郷土博物館

会期：平成27年11月3日～12月13日

東照大権現像を出品。

○「家康の遺宝展～松平から徳川へ～」

会場：豊田市郷土資料館

会期：平成28年2月6日～3月21日

松平元康覚書・織田信長黒印状・洋時計レプリカを出品。

3. 庶務報告

(1) 入館者状況

平成27年度

区分 月	大人	小人	団体	ロープウェイ と共通	クーポン	無料	計
4月	5,406	418	1,150	1,882	708	8	9,572
5月	7,642	528	2,179	4,218	914	191	15,672
6月	3,205	127	1,373	1,506	899		7,110
7月	2,992	316	1,300	1,456	703	1	6,768
8月	4,743	1,427	1,286	2,770	369	6	10,601
9月	4,768	324	2,080	2,790	569	24	10,555
10月	4,500	213	2,093	2,797	970	7	10,580
11月	4,354	212	1,710	3,163	1,716	9	11,164
12月	2,991	253	940	1,669	384		6,237
1月	4,497	492	535	2,458	660	92	8,734
2月	3,624	228	1,116	2,054	393	11	7,426
3月	4,068	520	736	3,015	1,001	30	9,370
計	52,790	5,058	16,498	29,778	9,286	379	113,789

(2) 資料写真掲載許可

掲載許可

株式会社ベストセラーズ「歴史人」「一個人」

株式会社中外日報社「徳川家康没後400年グラフ特集」

株式会社中日新聞社「中日こどもウイークリー」

東京書籍株式会社「平成27年度 新編新しい社会」「新編 新しい書写」

株式会社悠工房「新しい社会 歴史」
教育出版株式会社「小学社会 6 上」
徳川家康公顕彰400年 四世代をつなぐ心の歌 第11回みんなのコンサート
スタジオダנק「日本の刀剣」
静岡観光コンベンション協会 協会ウェブサイト
株式会社ポプラ社「図書館版 そのときどうした！？クイズ歴史英雄伝」
株式会社小学館「サライ」「週刊ポスト」
株式会社emriki「月天心」
株式会社学研パブリッシング「図録 日本刀入門」
株式会社メディアックス「徳川家康の生涯と真田一族～宿命～」
株式会社オフィス201「長陽」
株式会社CRASSE「Japan Highlights Travel」
株式会社TEAS事務所「萌える！日本刀事典EX」
株式会社教育システム「BAN」
株式会社フォーチュンボックス「日本刀 武将・刀匠完全図鑑」
株式会社碧水社「別冊太陽 東照大権現 徳川家康」「戦国武将の変わり兜」
岡崎市美術博物館「岡崎時代の家康文書」リーフレット
株式会社雄山閣「近世大名墓の成立」
株式会社洋泉社「徳川歴史大図鑑」
有限会社アイズ「絵師別 江戸絵画入門」
静岡市家康公四百年祭事業推進本部
株式会社樫出版社「戦国武将 武具と戦術」「戦国武将甲冑カレンダー2016」
株式会社かみゆ「刀剣名鑑」
春日井市教育委員会「郷土誌かすがい」
株式会社宝島社「別冊宝島 日本刀事典」
株式会社レッカ社「刀剣探訪びあ」
静岡市「第18回 日本・スペインシンポジウム in 静岡」
株式会社メディアックス「壮絶！戦国武将の散り際の美学」
有限会社リゲル社「歴史文化遺産 戦国大名の遺宝」
有限会社三猿舎「芸術新潮」
株式会社サイラン「大道芸ワールドカップ in 静岡」
株式会社クリエイティブカンパニー「剣豪と名刀」
株式会社集英社「学習まんが日本の歴史」
株式会社青幻舎「戦国アバンギャルドとその昇華 変わり兜×刀装具」
横浜市教育委員会「平成27年度 横浜市学力・学習状況調査」
株式会社講談社「たのしい日本美術 おとぼけ美術史」
株式会社学研プラス「月刊ムー」「図説 戦国入門」
静岡県企画広報部情報統計局「Myしずおか日本一」
磐田市教育委員会「福田町史通史編」

春日井市教育委員会「郷土誌かすがい 第74号」
 丸善出版株式会社「日本文化事典」
 静岡市「久能山誌」「タウン新聞しずおか」
 株式会社桂樹社グループ「完全図解！歴史人物データファイル」
 株式会社日本リサーチセンター「エース」
 株式会社KADOKAWA「ジャパノロジーコレクション 刀」
 株式会社汐文社「橋本麻里の美術でたどる日本の歴史」
 株式会社ミネルヴァ書房「毛利輝元－西国の儀任せ置かる由候」
 明治図書出版株式会社「よくわかる 国語の学習」

放映許可

日テレアックスオン「まさか！？のニッポン献上品」
 NHK静岡放送局「あっぱれ家康 クイズ合戦」「ラジオ家康公まつり」
 株式会社ディ・コンプレックス「クイズ100人力 全国名城対決」
 株式会社CBCテレビ「イッポウ」
 テレコムスタッフ株式会社「THE歴史列伝～そして傑作が生まれた～」
 株式会社カガミ「アタック25」
 静岡青年会議所「しずおか大好きキッズCMコンクール」
 株式会社東阪企画「探訪！京都巡礼団3」
 東海テレビ放送株式会社「スイッチ！」
 株式会社ネクサス「につぼん！歴史鑑定」「アーツ&クラフツ商会」
 静岡放送株式会社「イブアイしずおか・エンタ」
 テレビ朝日「お坊さんバラエティー ぶっちゃけ寺」
 オフィスほくら「明日言いたくなる話」
 株式会社バビヨンマジック「片岡愛之助の解明！歴史捜査」
 株式会社エンネットワーク「歴史発見！英雄たちのカルテ」
 株式会社フレームインフ「せいこうの歴史再考」

(3) その他

- 4月3日、徳川記念財団杉山哲司氏・守屋龍馬氏が資料の展示替え及び保管資料の入れ替えの為に来館。
- 4月8日、御宿アミーゴ会掛須氏他一名がパネル展示打ち合わせの為に来館。
- 4月22日、金陀美具足修復に関する会見、及び搬出の為に文化庁調査官伊東哲夫調査官・東京国立博物館小澤正美氏・小西美術工藝社岩本元氏が来館。
- 4月23日、江戸東京博物館齋藤慎一学芸員・テレビ朝日倉田泰孝氏が資料の梱包・搬出の為に来館。
- 4月27日、三建設備工業株式会社山田幸紀氏他二名が空調設備に関する報告の為に来館。
- 5月15日、スペイン大使が来館し、館長が案内を行う。

- 5月20日、東芝静岡支店水野氏・東芝未来科学館三富隆氏・朝日まどか氏が万年時計貸与の為に来館。
- 5月21日、江戸東京博物館齋藤慎一学芸員・テレビ朝日倉田泰孝氏が資料返却の為に来館。
- 6月15日、能美防災が館内を点検。
- 6月18日、徳川記念財団守屋龍馬氏が資料の展示替えの為に来館。
- 6月23日～24日、東北歴史博物館塩田達也学芸員・秋田県立博物館新堀道生学芸員が資料の梱包・搬出作業の為に来館。
- 6月26日、凸版印刷株式会社静岡営業所所長阪上太郎氏・主任岩橋達也氏が展示打ち合わせの為に来館。
- 6月29日、三建設備・静岡日立・アズビルが空調機点検の為に来館。
- 6月29日、東芝静岡支店水野氏・東芝未来科学館三富隆氏が万年時計返却作業の為に来館。
- 7月2日、菅根成之氏・藤田和孝氏が人形展の展示作業の為に来館。
- 7月9日、静岡新聞社松本直樹氏が取材の為に来館。
- 7月13日、埼玉県立歴史と民俗の博物館杉山正司副館長・関口真規子学芸員が資料の梱包・搬出作業の為に来館。
- 7月21日、江戸東京博物館齋藤慎一学芸員が資料の梱包・搬出作業の為に来館。
- 8月13日、徳川記念財団守屋龍馬氏が資料の展示替えの為に来館。
- 8月26日、NHK制作局今野雄一氏・辻本和晃氏が資料の撮影の為に来館。
- 8月27日、御宿町国際交流協会土屋会長他3名が人形撤去の為に来館。
- 9月4日、浮月楼にて洋時計レプリカの集いが行われ、戸塚学芸員が出向。
- 9月7日、埼玉県立歴史と民俗の博物館杉山正司副館長・関口真規子学芸員が資料の返却の為に来館。
- 9月15日、印刷博物館川井昌太郎学芸員が資料搬入作業の為に来館。
- 9月17日、東京国立博物館漆工修理室岩本元氏が重要文化財保存調査用件の為に来館。
- 9月28日、印刷博物館川井昌太郎学芸員が資料搬出作業の為に来館。
- 10月2日、東照大権現像（鶴岡八幡宮吉田宮司寄贈）、表千家廣前氏に貸し出す。
同資料は11月1日に返却。
- 10月13日、東京都江戸東京博物館齋藤慎一学芸員・テレビ朝日倉田泰孝氏が資料返却の為に来館。
- 10月15日、徳川記念財団守屋龍馬氏が資料の展示替えの為に来館。
- 10月28日、資料梱包・搬出作業の為、藤枝市郷土博物館海野一徳学芸員が来館。
- 11月12日、資料返却作業の為、東北歴史博物館塩田達也学芸員、秋田県立博物館新堀道生学芸員が来館。
- 11月20日、三建設備、アズビルが空調機器点検の為に来館。
- 12月15日、能美防災が館内を点検。
- 12月16日、大名道具研究会出席の為、齋藤学芸課長が彦根城博物館へ出向。
- 12月17日、徳川記念財団守屋龍馬氏が資料の展示替えの為に来館。
- 12月20日、資料の返却の為、藤枝市郷土博物館海野一徳学芸員が来館。

- 2月4日、徳川記念財団守屋龍馬氏・行田健晃氏が資料の展示替えの為に来館。
- 1月27日、資料梱包・搬出作業の為、豊田市郷土資料館伊藤智子学芸員が来館。
- 2月23日、洋時計レプリカを豊田市郷土資料館へ搬出。
- 3月5・20日、久能山東照宮総合調査現地説明会を開催。
- 3月17日、資料の梱包・搬出作業の為、広島県立美術館角田新学芸員が来館。
- 3月18日、重要文化財金陀美具足搬入・開梱作業の為、文化庁伊東哲夫調査官、文化財修理師小澤正美氏、小西美術工藝社岩本元氏が来館。

○その他、この期間に下記の方々が来館。

- 鴫 田 孝 一 氏（艸藝社取締役、4月17日、8月22日）
- 中 山 純 史 氏（東芝未来科学館館長、6月10日）
- 白 井 純 氏（東芝国際交流財団、6月10日）
- 御宿町国際協会一行（7月18日）
- 平 澤 毅 氏（文化庁文化財部記念物課、7月30日）
- 花 村 友 紀 氏（静岡市歴史文化課、10月19日）
- 高 木 文 恵 氏（彦根城博物館、12月1日）
- 浅 岡 祐 希 氏他3名（静岡大学人文社会学部社会学科、12月8日）
- 木 村 雅 人 氏・榊 原 研 一 氏（トヨタ産業技術記念館、3月2日）

平成28年度

1. 館内業務報告

(1) 平常展について

○会期：4月1日～3月31日

企画展「ほんものでたどる徳川歴代將軍史」

歴代將軍所用の武器・武具を年代別に展示

(2) 徳川記念財団展示について

○会期：2月19日～4月19日

常設展「徳川宗家伝来の品に見る吉祥」

○会期：4月20日～6月14日

常設展「11代將軍家斉とその時代」

○会期：6月15日～8月17日

常設展「12代將軍家慶とその時代」

○会期：8月17日～10月18日

常設展「徳川宗家伝来の書画」

○会期：10月19日～12月13日

常設展「江戸時代の風物描写」

○会期：12月14日～平成29年2月14日

常設展「徳川家達と近代の書画」

○会期：2月15日～4月3日

常設展「徳川家正と近代の書画」

(3) 甲冑の修復について

○4月21日、修復の為、白檀塗具足を搬出。

(4) 刀剣類の手入れについて

○11月25日、研師吉田秀雄氏が来館。刀剣類の定期点検及び手入れ作業を行う。

2. 館外業務報告

(1) 資料の出品について

○「徳川家康没後400年記念特別展 天下泰平 徳川名宝展」

会場：広島県立美術館

会期：平成28年4月1日～5月29日

重要文化財七宝燭台、菊桐蒔絵蓋付椀、金扇馬標など6件を出品。

○「徳川家康没後400年記念特別展 天下泰平 徳川名宝展」

会場：新潟市美術館

会期：平成28年7月30日～9月25日

重要文化財朝鮮版和剂局方、重要文化財びいどろ壺など5件を出品。

○「水野勝成展－その軌跡と福山藩の誕生－」

会場：福山城博物館

会期：平成28年9月17日～11月13日

写形菌染具足（兜のみ）、東照大権現像を出品。

○「没後一五〇年 坂本龍馬」展

会場：京都国立博物館

会期：平成28年10月15日～11月27日

卯花威胴丸（十五代慶喜所用）を出品。

○「コレクター大名井伊直亮－知られざる大コレクションの全貌－」

会場：彦根城博物館

会期：10月28日～11月27日

紺絲威鎧（八代吉宗所用）を出品。

3. 庶務報告

(1) 入館者状況

平成28年度

区分 月	大人	小人	団体	ロープウェイ と共通	クーポン	無料	計
4月	3,895	375	988	2,214	695	13	8,180
5月	4,982	404	1,034	4,097	830	260	11,607
6月	2,281	91	1,029	1,709	1,075	1	6,186
7月	2,651	230	648	2,083	518	6	6,136
8月	4,080	678	682	4,026	384		9,850
9月	2,151	111	943	1,929	595		5,729
10月	2,975	149	847	2,438	898	1	7,308
11月	3,114	145	1,075	2,461	1,086		7,881
12月	2,626	276	799	1,529	251		5,481
1月	3,766	414	689	1,796	314	24	7,003
2月	3,002	201	889	1,435	576	11	6,114
3月	3,812	448	970	2,879	501	7	8,617
計	39,335	3,522	10,593	28,596	7,723	323	90,092

(2) 資料写真掲載許可

掲載許可

株式会社エトレコミュニケーションズ「MSD株式会社ウェブサイト」
株式会社創碧社「こどもDOMO」
宝島社「戦国武将の鎧兜」
キャピタル・エフ「GOLD NEWS」
静岡市教育委員会「しずおか学-BOOK (マナーブック)」
株式会社G. B「別冊宝島 戦国の経済史」
株式会社宮帯出版社「徳川家康-その政治と文化・芸能」
株式会社デュナミス ポシュロム・ジャパンリーフレット
株式会社エディット「角川学習まんが 日本の歴史 歴史まるわかりずかん」
株式会社ウエッジ「月刊ひととき」
株式会社学研パブリッシング「歴史群像」
株式会社学研プラス「ヒストリカ」
株式会社イメージング・ワークス「日帰り大人のさんぽ旅」
株式会社Mak Office「戦国武将 兜 コレクション」
株式会社ランズ「日本歴史大地図」
株式会社コンセント「おんな城主直虎と井伊家の歴史」
株式会社Jリポート「いざ江戸城へ！-白書院・黒書院にみる儀式と年中行事-」
静岡市「静岡市元氣いきいき！シニアサポーター事業」
株式会社ミネルヴァ書房「徳川家康-われ一人腹を切て、万民を助けべし」
株式会社かみゆ「戦国無双フィギュア将棋駒コレクション」「角川まんが学習シリーズ まんが人物伝」
株式会社天夢人「ビジュアル江戸三百藩」
株式会社ニコン「社史 Imaging 100 years」
静岡県製作企画部情報統計局「Myしずおか日本一」
株式会社PHP研究所「歴史街道」
駒草出版「ミステリーな仏像」
株式会社小学館「ワンダーキッズペディア」
株式会社スリーシーズン「戦国武将ビジュアル大事典」
株式会社NHK出版「NHK趣味どきっ！国宝に会いに行くⅡ」
株式会社ヤングコーポレーション「戦国武将兜コレクション」
朝日新聞出版「週刊朝日」
株式会社コンテライト「Anime Japan 2017」
静岡まつり実行委員会

放映許可

株式会社ネクサス「アーツ&クラフツ商会」「開運！なんでも鑑定団」
テレビ朝日「Qさま！」
株式会社バビヨンマジック「片岡愛之助の解明！歴史捜査」

株式会社いまじん「嵐にしがれ」
 株式会社スポニチクリエイツ「につぼん真発見」
 ユニオン映画株式会社「片岡愛之助の解明！歴史捜査」
 株式会社スパイスファクトリー「沸騰ワード10」
 株式会社 アマゾンラテルナ「高島礼子・日本の古都」
 株式会社クラフトマンシップ「コスパ魂」
 株式会社イカロス「真麻のドドンパッ！」
 NHKプラネット中部支社「おもてなし中部in静岡」
 株式会社イーストエンタテインメント「尾上松也の古地図で謎解き！につぼん探究」
 株式会社T Mオフィス「静岡市子ども未来課 PR映像」
 株式会社ネクサス「朝だ！生です旅サラダ」
 NHK宮崎放送局「ニュースイブニング宮崎」
 株式会社トスプランニング「偉人たちの健康診断」
 NHK大阪放送局「歴史秘話ヒストリア」
 株式会社フジテレビジョン「ノンストップ！」
 株式会社トップシーン「ルーツ探検隊」
 株式会社TBSテレビ「白熱ライブ ビビット」
 株式会社TBSビジョン「PRIME JAPAN」
 SBSメディアビジョン「静岡発そこ知り」

(3) その他

- 4月8日、金陀美具足修復に関する会見を社務所にて行う。
- 4月20日、徳川記念財団行田健晃氏が資料の展示替えの為に来館。
- 4月21日、小西美術工藝社岩本元氏が白檀塗具足搬出の為に来館。
- 4月22日、福山城博物館皿海弘樹学芸員が資料調査の為に来館。
- 5月18日、トヨタ産業技術記念館木村雅人・榎原研一両学芸員が洋時計レプリカ搬出の為に来館。尚、両名は6月6日にも返却の為に来館。
- 6月7日、広島県立美術館福田浩子学芸員、新潟市美術館松沢寿重学芸員、徳川記念財団野本禎司氏が資料の返却、貸出作業の為に来館。
- 6月8日、戸塚学芸員、洋時計レプリカ搬出の為、銀座和光へ出向。
- 6月15日、能美防災が館内を点検。
- 6月24日、徳川記念財団行田健晃氏が資料の展示替えの為に来館。
- 6月27日、三建設備・アズビルが空調機点検の為に来館。
- 7月11日、NHKが撮影の為に来館。社務所にて平安城長吉・菊桐紋絲巻太刀拵を撮影。
- 7月14日、東洋テックが排気ファンベルト交換の為に来館。
- 7月20日、静岡市歴史文化課花村友紀氏が金陀美具足実地調査の事前打ち合わせの為に来館。
- 7月29日～31日、鶴見大学星野准教授が石造文化財調査の為に来館。

- 8月4日、文化庁文化財部伝統文化課藤本慎也氏・中谷一穂氏、県文化財保護課日吉淳氏、静岡市歴史文化課花村友紀氏が文化庁文化財補助金実態調査の為に来館。
- 8月5日、福山城博物館皿海弘樹学芸員が来館。又、9月2日には資料搬出作業の為に再度来館。
- 8月16日、京都国立博物館伊藤信二学芸員が資料調査の為に来館。
- 8月17日、徳川記念財団行田健晃氏が資料の展示替えの為に来館。
- 8月19日、ヤマトロジスティクス株式会社名古屋美術品センターが宮崎展打ち合わせの為に来館。
- 9月1日、NHKプラネット中部支社が撮影の為に来館。
- 10月1日～3日、ふくやま文化振興財団企画展会議に出席の為、館長及び齋藤学芸課長が福山城博物館へ出向。
- 10月2日、広島県立博物館にて館長が「家康公と久能山東照宮」を講演。
- 10月11日、資料返却の為、新潟市美術館松沢寿重学芸員、徳川記念財団野本禎司氏が来館。
- 10月19日、資料梱包・搬出作業の為、彦根城博物館高本文恵・古幡昇子両学芸員が来館。尚、両名は12月7日に資料返却の為再度来館。
- 10月19日、徳川記念財団行田健晃氏が資料の展示替えの為に来館。
- 11月25日、資料の返却の為、福山城博物館皿海弘樹学芸員が来館。
- 11月28日、刀剣撮影の為、BS-TBSが来館。
- 12月2日、資料の返却の為、京都国立博物館伊藤信二学芸員が来館。
- 12月12日、共同調査の為、東海大学海洋学部博物館が来館。
- 12月14日、防災機器点検の為、能美防災が来館。
- 12月14日、徳川記念財団行田健晃氏が資料の展示替えの為に来館。
- 12月20日、空調機器点検の為、三建設備・静岡日立・アズビルが来館。
- 1月10日、宮崎展打ち合わせの為、リビング・アート・ジャパン下鳥弘枝氏、有限会社スペースリンク島田武氏、株式会社コルトン・ディーエフ佐藤宏之氏が来館。尚、下鳥氏、島田氏は1月15日にも再度来館。
- 1月20日～21日、九州大名資料研究会出席の為、齋藤学芸課長が福岡市博物館へ出向。
- 1月24日、資料調査の為、公益財団法人五島美術館福島修学芸員が来館。
- 1月27日、静岡県博物館協会講習会に出席の為、戸塚・宮城島両学芸員が静岡県立美術館へ出向。
- 2月21日、パネル借受作業の為、戸塚学芸員が国立公文書館へ出向。
- 2月22日、資料調査の為、若松城天守閣郷土博物館湯田祥子学芸員が来館。
- 2月23日、徳川記念財団行田健晃氏が資料の展示替えの為に来館。
- 3月3日～5日、社殿及び博物館撮影の為、テレビ宮崎が来館。
- 3月7日～10日、宮崎展搬出資料の梱包作業の為、ヤマトロジスティクスが来社。尚、20日にも来社し、同日夕刻に資料を送付。
- 3月17日、重要文化財白檀塗具足搬入・開梱作業の為、文化庁伊東哲夫調査官、文化財修理師小澤正美氏、小西美術工芸社岩本元氏が来館。

○3月30日～4月8日、宮崎展展示作業の為、齋藤学芸課長及び神職4名が宮崎県立美術館へ出向。

○その外、この期間に下記の方々が来館。

錫 田 孝 一 氏（坤藝社取締役、4月17日、8月27日）

青 木 憲 明 氏・中 島 牧太郎 氏（宮崎日日新聞社、4月21日）

星 野 玲 子 氏（鶴見大学文学部文化財学科准教授、5月5日）

静岡市歴史文化施設整備係（5月10日）

望 月 規 史 氏・小 泉 恵 英 氏（九州国立博物館、6月5日）

フェルケール博物館関係者（6月18日）

日比野 利 信 氏・守 友 隆 氏（北九州自然史・歴史博物館、6月21日）

佐々木 明 子 氏（宮崎県立美術館、6月28日）

宮 川 禎 一 氏・伊 藤 信 二 氏（京都国立博物館、7月9日）

小 坂 崇 氣 氏・間 進 吾 氏（株式会社ニトロプラス、8月27日）

馬 原 弘 樹 氏（テレビ宮崎、11月12日）

湯 田 祥 子 氏（若松城天守閣郷土博物館、11月29日）

下 鳥 弘 枝 氏・三 内 寛 之 氏（リビング・アート・ジャパン、12月1日）

成 田 和 美 氏（宮崎日日新聞社、12月4日～5日）

久能こども園年中一行（12月9日）

齊 藤 雅 樹 氏（東海大学海洋学部、1月16日）

東海大学海洋学部海洋文明学科生徒19名（2月8日）

久能山東照宮博物館報

—— 第 24 号 ——

平成29年 9 月 1 日 発行

編集発行 久能山東照宮博物館

〒422-8011 静岡市駿河区根古屋390

TEL.054(237)2437